



山梨県立 都留高等学校



所在地 〒401-0013 大月市大月 2-11-20

電話 0554-22-3125

FAX 0554-22-0902

URL <http://www.tsuru-h.ed.jp>

E-mail info@tsuru-h.ed.jp

創立 明治33年4月17日

課程 全日制・定時制

利用交通機関 JR中央線大月駅下車 徒歩8分
富士急行線上大月<都留高校前>駅下車 徒歩2分

教員数 50名(全日制 44名 定時制 6名)

生徒数 487名

学科	1年		2年		3年		4年		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
全日制単位制普通科	80	93	70	84	78	73			478
定時制普通科	4	0	1	0	3	0	1	0	9

校訓

質実剛健・自学進取

学校の特徴

本校は、明治33年の創立以来、一世紀以上にわたり、県内屈指の伝統校として地域に深く根を下ろしてきました。卒業生は3万5千有余名を数え、現在も各界に優秀な人材を輩出し続けています。

本校の最大の特徴は、自由な雰囲気のもと、生徒一人一人が様々な活動に懸命に取り組み、生き生きとした学校生活を送っている点にあります。

以下は本校生徒の生の声です。参考にして下さい。

3年次男子

都留高校では、校訓の「質実剛健・自学進取」のもとで、個性豊かな仲間と共に学校生活を送っています。勉強面では先生方の支えもあって、質の高い学習ができます。

部活動面にも力を入れており、関東大会に出場している部も多くあります。

また学園祭をはじめ、生徒が楽しむことができる学校行事もあり、最高の高校生活を送ることができます。

3年次女子

都留高校では、「質実剛健・自学進取」という校訓のもと質の高い文武両道を目指し、日々学習や部活動に取り組んでいます。

また、仲間とともに創り上げる学園祭や球技大会では、達成感を得られることができます。

ぜひこの都留高校で、充実した高校生活を送りましょう。

単位制普通科

本校は平成14年度より単位制に改編されています。単位制高校の利点を生かし、生徒の能力に応じた多様な科目を用意するとともに、生徒の可能性を十分に伸ばし、より豊かな人間性を備えた人材を育てていきます。

■教育目標■

- ① 総合的な人間力を高め、次代の地域と日本を担うグローバル人材を育成する。
- ② 個性と能力を最大限に伸ばさせ、第一希望の進路実現を図る。

■重点目標■

- ① より質の高い文武両道を求め、調和のとれた生徒の育成に努める。
- ② 自他への思いやりや優しさを持つと同時に、困難を乗り越える強い意志と勇気を持った生徒の育成に努める。
- ③ 自ら学び、判断し、行動する姿勢を求め、次代の社会を担い、自立して生きていく力を培う。

定時制

定時制は、もともとは勤労青少年のための課程で、本校には単位制普通科(夜間)が設置されました。そのため、教科書無償制度や給食の補助等の特典もあります。通常は4年間の通学ですが、中央高校通信制との併修により3年で卒業することも可能です。

自学研鑽室

本校には、大小合わせて三つの「自学研鑽室」(=自習室)が設置されています。自主的な学習を行う場として、早朝、放課後、土・日曜日、長期休業中などに利用可能です。学習参考書や新書をはじめとした書籍が充実しており、各座席が仕切られているので、落ち着いた雰囲気の中で集中して学習に取り組むことができます。また、三室のうち一室には、調べ学習やリスニング学習のためのWi-Fi環境も整っています。

昨年度の進学状況（人数）

昨年度の進学状況（人数）

（現役のみ）

◎国公立大学（総計）

東京海洋大学（1） 東京学芸大学（2） 山梨大学（9）
信州大学（1） 静岡大学（1） 大阪大学（1）
富山県立大学（1） 東京都立大学（4）
諏訪東京理科大学（2） 山梨県立大学（4）
都留文科大学（6） 長野大学（1）

◎私立大学（総計）

早稲田大学（2） 青山学院大学（2） 明治大学（6）
中央大学（9） 法政大学（4） 日本大学（9）
東洋大学（8） 駒澤大学（5） 専修大学（5）
東京女子大学（1） 上智大学（2） 明治学院大学（1）
津田塾大学（2） 北里大学（3） 学習院大学（1）
同志社大学（1） 立命館大学（1） 他多数

令和4年度 進学者数

国公立大学【28】 私立大学【114】
短期大学【5】 大学校【3】
専門学校(医療系)【6】 専門学校(その他)【5】

部活動の状況

本校の部活動は大変活発で、大多数の生徒が学業との両立を図り文武両道を実践しています。部活動を通して、仲間と共に切磋琢磨し合い、心身を鍛えたり、感性を高めたりしています。

体育局

野球・陸上・サッカー・水泳・ハンドボール・ソフトテニス・卓球・ワンダーフォーゲル・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・剣道・柔道・空手道

文化局

吹奏楽・美術・書道・茶道・写真・軽音楽・文芸・放送・合唱・囲碁将棋・箏曲・自然科学

同好会

ボランティア・英語・新聞

※令和5年度県高校総体

男子総合 14位 / 女子総合 22位



自ら「学ぶ力」「考える力」「実現する力」に効く！

『都留高 探究プロ ジェクト』

本校では、「総合的な探究の時間」において、1、2年次生全員が



「都留高探究プロジェクト（通称：つる探）」に取り組んでいます。これは、生徒一人ひとりが社会や地域の課題に目を向け、その中で「もっと知りたい」「解決したい」と思うことについてテーマを設定し、探究する活動です。この探究学習は単なる調べ学習ではなく、研究手法に「実験、観察、フィールドワーク、施設訪問、インタビュー、アンケート調査」など、アクティブな探究活動を必須としている点に本校ならではの特徴があります。

研究テーマとして、SDGsに関連した研究が増えています。具体的には「地方の人口を増やすには」「桂川のプラスチックゴミの下流域への影響とその原因」「災害時のペットの保護活動」「数学を学ぶ理由とは？」など、研究テーマは多岐に渡り、この「つる探」を通して本校が育成を目指す10の資質・能力を身につけることができます。

一都留高探究プロジェクト 生徒感想一

- ・一つの問題に対して色々な視点を持つことが出来、他方から物事を考えられるようになったことが一番成長できたことだと思う。
- ・部活動やクラスが違い、あまり関わりがない人も関わりを持つことができてよかった。
- ・共同作業をすることで、主体性や協調性が身についた。

主な学校行事

4月	始業式・入学式・対面式・校外オリエンテーション・応援練習
5月	県高校総体・創立記念日
6月	第1回定期試験・若鶴祭
7月	三者懇談・夏季休業・夏期課外・登校学習会・全国高校総体文祭・SA キャンプ
8月	夏季休業・夏期課外・オープンスクール・全国高校総体
9月	第2回定期試験・体育祭
10月	新人戦・東京都立大学訪問（2年次 SA）
11月	県高校芸文祭・第3回定期試験 先進研究施設訪問（1年次 SA）
12月	エネルギー教育推進事業（1年次）三者懇談・修学旅行（2年次）・冬季休業
1月	冬季休業・大学入試センター試験・文化局発表会・スキー教室（1年次）
2月	第4回定期試験
3月	卒業式・つる探成果全体発表会・球技大会・グロー